

「胃がんの死亡減る」

—青木愛知県がんセンター— 総長特別講演—

多項目総合検診へ

—31回 藤井学会長が講演—

第三十一回日本消化器集検学会総会は、四月二十四日、五の両日、日本都市センターで開催された。席上、藤井彰学会長（癌研病院内科部長）は「施設集検の意義」と題して会長講演をした。癌研病院の施設集検の成績から、長期間の継続観察が可能なること、集検発見胃がんの特徴、胃がんの自然史の一部解明、関節X線検査精度、外来発見胃がんとの予後の対比からみた集検評価などについて幅広く話した。これはその抄録である。

四一年に集検を開始

胃集検は、日本で最も死亡率の高い悪性腫瘍である胃がんを、自覚症状の発現しないうちに積極的に検査して、早期に発見し、胃がんによる死亡を減少させようという意図から昭和二十八年に黒川、入江両先生によって開始された。

早期がん六六%

六〇年代のがん発見率は〇・二七％、七〇年代は〇・一七％、八〇年代は〇・一九％と上昇し、その中の早期がんの比率も三八・二％から六五・九％へと大きく向上し、この間の診断能の向上を示している。全期間

胃がん死亡減る

胃癌死亡減少の動向、特に社会的な要因との関連をよく言われている食生活とは異なるべく、要約にとどめ、大腸がんについても動向と、部位別発生率の変化に焦点を絞って、大腸の機能との関連を考察したい。

施設集検では全て登録

施設集検の最大の特徴は登録した受診者には毎年、受診勧告がなされる。毎年受診連続群と初回受診

集検群は早期がんの優位

集検群には早期がんの占める比率が多い。集検群での早期がん比率は六〇％を超えるが、外来群では最近になって、やっと四〇％になった。

集団から個の時代へ

施設は車の面積的、容積的に制限がなく、設備に関しては遥かに恵まれているので、新しい診断機器の開発、改良に携わることができ

食事が影響

身長に影響するものとしては、所得とか、食べ物に使うお金が非常に優位な相関がある。肉、魚、ミルク、卵が関係する。日本は一八七二年、明治五年に教育令が出て、六歳の子供が学校に行くようになるが、八〇％の日本人の子供が小学校を卒業するの約五十年かかっていた。大正の終りになって普通の子が学校を卒業するということである。これは大変なことだ。

酒類は腸癌増やす

次は直腸と結腸がんについて述べたい。直腸が高かったが、今はレベルダウンしている。出生コホート別だが、新しく生まれたほど高いということ、五十年

第三十一回日本消化器集検学会は四月二十四、五の両日、東京・千代田区の日本都市センターで開かれた。席上、特別講演で青木国雄愛知県がんセンター総長は「世界の胃癌死亡の動向と癌予防の方向と考へ方」と題して特別講演した。「胃がん死亡は減っている」「アメリカは胃がんを五分の一に減らすのに六十年かかった」ことなどを述べた。これはその抄録である。

がん年齢のものが生き残り、がんが増えた。そのため下降傾向に移っていた胃がんもつられて増え、それが落ち着いたところから減少しはじめたということだ。

アメリカは、かなり前から下がってきている。イギリスはアメリカよりかなり遅れている。ハワイの日本人は一九三〇年代から減少傾向が強まっている。日本は、一九三〇年ぐらいに生まれたグループが、アメリカの一九七〇年、八〇年あたりにいくのとはなにかと推定している。イギリスはその中間である。

胃がんの発生には大陸とか、国とか、場所、あるいは気候、産業、特に農業、習慣の文化がある。勿論、医療もある。その上に個人の食生活もある。それには伝統的な料理方法もあるし、流通機構も入ってくる。教育、職業は食生活と密接な関係があるので、時代と

必要としないので、即時性があられ、直に画像が診られて処理することによって最良の像を瞬時にCRTに作成することができて、CRT上において精密検査に近い画像を容易に得ることが可能になった。

直腸の方には潰瘍性大腸炎、これはがんの関係もいわれているし、ポリプがよく出来るといことは申すまでもない。食べすぎ、脂肪、刺激性のもの、タバコなどはダメだと言われている。アルコールも腸がんを増やすようだ。



だけど がん保険だけでは がんは防げません。

例えば
緑黄色野菜を
いっぱいとり。

（がん）の予防に有効な12か条があります。ご参考までに。

- ①食卓は彩り豊かに
- ②毎日変化に富んだメニューを
- ③食事の量は腹8分目、脂肪はとりすぎない
- ④お酒はほどほどに
- ⑤煙草はひかえて
- ⑥ビタミンと食物繊維はたっぷり
- ⑦塩分は少なく、熱いものはさまして
- ⑧焦げた部分は食べない
- ⑨カビのはえたものには要注意
- ⑩日光にはあたりすぎない
- ⑪適度なスポーツでストレス解消
- ⑫体はいつもキレイに清潔に。

そして、早期発見のための定期検診をぜひおすすめします。

その上に、大きな保障のがん保険に入ってあげれば安心です。

スーパーがん保険

（がん保険）と（介護保険）のハイオニア
アメリカンファミリー生命保険会社
 〒163 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル12階
 (03)3344-2701代・お客様相談センター (03)3342-1660

集検には精度管理を —伊藤課長、担当者の自覚を—



窪田博吉部長

今、横浜で超高層ビルの建築工事が進んでいる。称してランド・マーク・タワー。完成すると東京都庁を抜いて日本の高さを誇るという。一日とは感じないが、週一週と高くなっているようだ。

子供の頃、超高層ビルのことを摩天楼といった。天に届く程の建築物という意味であろう。この摩天楼はアメリカのニューヨークにだけあるとも教わった。同じ頃、「少年倶楽部」のオマケについていた厚紙細工の

胃集検の現場から(11)

神奈川県労働衛生福祉協会
消化診断部長
窪田 博吉

ルの真中あたりの細工が難かしくて苦労した。解説によると、これを建てた人は大統領選挙に負けた口惜しさから、この世界の摩天楼の建設を思い立ったということだった。名前は忘れた。今度はペローの番だが、ブッシュに負けたら彼は何を記念に残すだろうか。

昔摩天楼今超高層ビル。それが日本の建てられるようになったのは耐震構造の進歩によるといふ。更に

といつ通称の彼等の多くは定時制の高校に通っていた。つまりアルバイトというわけである。若し彼等の眼にうつった鶏の相棒はお高くともった

限られた都市空間を効率よく使うには空に向ってのび

高い山があれば登りたがり、建物をたてれば高さを競いあう。鶏とバカの本性

と。そのためには、新しい検診をモデル事業でやってみようというのが当面の考

大腸がん女性の一位に
胃がん、子宮がんの受診率を上げるというも、その

大腸がん検診の実施と
スクリーニングをどうやってゆくか。大腸がん検診

精度管理の徹底
精度管理は、胃がん、子宮がん、肺がん、乳がん

「地球との調和をもとめて
と題した一九九二年世界人口白書が、国連人口基金

厚生省老人保健課の伊藤課長は、第十四回消化管撮影技術

肺がんは未実施という所に
に任んでいる人がかなり多

成人病管理指導協議会に
大腸がん部会を作って、市

市町村の担当者が精度管理
に無関心であるかという事

例です。
検診マニュアルを知らない

消化器集団検診のポイント

監修：国立がんセンター名誉院長 市川 平三郎
執筆：(株)安房医師会病院 山岸 忠好

本書は胃間接撮影の基本から上の項目のようにがん検診における、保健婦の活動まで広範囲にわたって、消化器集検の各ポイントについて述べてあり、また他の医療機関には類のない貴重なデータも満載してある。消化器検診に携わる医師、放射線技師、保健婦、事後処理を担当する各位に最適な書である。特に全国から集めた胃間接写真は見事であり、一読に値する好書である。是非、座右の書として書架にお加え下さい。

*体裁：B5判 226ページ

定価 8,240円 (内税 240円)

御購入のお申し込みは、著者本人にいただきますと割引申し上げます。

マクプロス出版株式会社 〒113 東京都文京区本郷3丁目22-9
TEL. 03(3818)9821(代) FAX. 03(3818)9371

技術の日立 これからは スーパーアイランドです。 HITACHI

検査車へヨコ積みするときでも「60cmの映像系タテスライド」・「逆傾斜45°」と機能を大きくし、さらに「映像系のヨコスライド」を装備して天板のスライドをなくしました。

“設置スペースが絶対的に狭い検査車にスペース効率良く搭載でき、しかも検診効率を良くし画質を向上させる。”

この日立のコンセプトをさらにつぎつめたのが「スーパーアイランド」です。

胃集団検診用X線装置 TU-MA5N

株式会社 日立メディコ

〒101 東京都千代田区内神田1-14立錫倉橋ビル ☎(03)3292-8111(代表) ●北海道(札幌)261-5651 ●東北(仙台)221-6311 ●関東(千葉)25-5321 ●北関東(大宮)643-1487 ●東京293-1651 ●官公需部294-3857 ●東京西(八王子)44-1631 ●横浜311-5601 ●静岡55-5271 ●名古屋571-9106 ●京滋(京都)256-3092 ●大阪312-8091 ●堺21-9385 ●神戸241-8181 ●中国(広島)221-2327 ●四国(高松)51-4508 ●九州北(福岡)713-5115 ●九州南(鹿児島)23-5721

病院の機能分化図る —厚生省・医療法改正で—

厚生省は三月二十一日、一九九〇年の「都道府県別年齢調整死亡率の概況」をまとめた。それによると、十五年前に比べ、がんは、女性は減っているものの男性は増えており、大阪など西日本では男女とも東日本より高い。心臓病と脳卒中は大幅に減っている。がんの中で、肺がんは飛び抜けて増えていることなどが分った。

厚生省は、それぞれの地域に応じた保健医療対策を立てるため、五年ごとに各都道府県の年齢調整死亡率を出している。

(死亡率)
約五十種類の死因を合計した全国的な人口十万人当りの死亡率では、男性は七四・九、女性は四三・三で、男性は女性の二・八倍になっている。女性は西日本、男性は中部地方の死亡率が低い。

男性で最も死亡率が高いのは青森の八四・三人、次いで大阪、和歌山、長崎、栃木の順。女性は大阪、栃木、茨城、徳島、愛知の順。脳卒中の多い栃木は男女共に上位にランクされている。最も低いのは男性は長野

(がん)
十五年前に比べると、男性は一六・七人増えて、二一・六人になった。女性は逆に一三・四人減って一〇・八人になった。男女比はちょうど二対一になった。

府県別に見ると、男性は大阪の二五・八が最高、次いで長崎、福岡、佐賀、和歌山と西日本が多い。少ないのは、群馬一七・七、四、次いで長野、三重、高知、静岡の順になっている。女性では、大阪二二・八、次いで長崎、福岡、佐賀、東京、少ないのは、沖繩八・六、五、次いで長野、島根、群馬、高知の順。

女性性は全県で十五年前より少なくなっているが、東日本より西日本が多い傾向は男性と同じだ。

がんの種類別では、胃がんは全県で男女とも十五年前を下回っている。特に沖繩は、男性二六・八、女性八・九と全国平均(男四九・五、女二一・六)を大きく下回り、最低である。

肺がんは香川の女性を除いてすべての県で十五年前を上回っている。男性は女性の三・九倍の死亡率。男女とも死亡率は沖繩が最も高。男女差が激しく、たばこの喫煙率との関係も指摘されている。

大腸がんは男女差が少ない。男性では東京が二五・九で最も高く、次いで秋田、

(心臓病)
死亡率は年々減少している。今回は男性一三九・一、女性八八・五で、前回は一〇・九、一九・八それぞれ下回り、ともに過去最低を記録している。

地域別では、埼玉、大阪、愛知が男女ともワースト五位に入っている。

(脳卒中)
脳卒中による死亡は、急速に減り、男女とも十五年前の約三分の一になった。男性は九七・九(前回二六・五)、女性は六八・五(前回一八・三・〇)という激減ぶりである。

東北地方は男女とも脳卒中が大幅に減少したが、全国的に見ると、平均値を超えている。平均値を超えているのは、山形、石川、鳥取の順。女性では岩手が一六・三で最も高い。次いで新潟、北海道、神奈川、岐阜の順。総じて北海道や東北、関東地方が高い。

入者数は一・〇%増にとどまっているのに対し、受給者数は三・四%増加し、年金を支える人より、もらう人が増えている様子が見えつつありあらわれている。

五月四日付で、社会保険庁は一九九〇年度の事業年報を発表した。同年度の公的年金加入者数は六千六百三十一万人で、受給者数は二千五百一十万人。加入者に対する受給者の割合は三七・七%で、約四割に達している。

九〇年度は国民皆保険・国民皆年金が実現してから三十年目にあたる。公的年金の加入者数は、六一年度末には三千七百二十五万人だったが、九〇年度には六千六百三十一万人と一・八倍の増加。一方、六一年度に三百十三万人だった受給者数は、三千五百一十万人と八倍にふくれ上がった。

八九年度に比べても、加

入者数は一・〇%増にとどまっているのに対し、受給者数は三・四%増加し、年金を支える人より、もらう人が増えている様子が見えつつありあらわれている。

「ホスピスと家庭におけるホスピス・ケア」
ライフ・プランニング・センター(日野原重明聖路加国債病院臨床医学教育顧問)が来たる八月二八、二十九の両日、東京・三田の笹川記念会館で「ホスピスと家庭におけるホスピス・ケア」に関する国債セミナーを開いた。

メリー・マツケラー(英国セントメリーズホスピス訪問看護部長)、アンドリュ・ヒリングス(米国ボストン・トリニティホスピス医療部長)他、海外からの招待者による講演、グループ討議「ホスピスと緩和ケア病棟」等があった。

センター(日本赤十字社地方血液センター)で開始した。ドナー登録は比較的順調で六月末現在八、四七四件に達した。このため、患者、ドナー及び医療機関の三者間の連絡調整を行うコーディネーターの任命・配置及びコーディネーター・マニュアルを策定し、六月二十二日から患者登録業務を開始した。

登録は四五歳未満
登録できる患者は、①登録時年齢四五歳未満②親族内にHLA型適合ドナーがない③骨髄移植によって予後不良な患者(重症再生不良性貧血、白血病等の患者)④コントロール困難な感染症及び骨髄移植に支障のある重篤な臓器障害を持たない以上の子供の条件を満たす。

白血球は年間約五千人発生、重症再生不良性貧血は、三百人発生している。

患者登録を開始
ドナー登録については、パンフレット、リーフレット、ビデオ等で広く普及啓発につとめた。登録業務を全国六七ヶ所の骨髄データ

骨髄バンク登録
6月末で 8,474件

白血球や重症再生不良貧血の治療に有効である骨髄移植を行うため「骨髄移植推進財団」が昨年十二月設立された。四月一日からドナー(骨髄提供希望者)の登録を受け付けたところ、六月末で八、四七四件の登録を開始することになった。

ドナー目標は十万件
骨髄移植においては移植

がん死亡率男増え女減る —死亡率肺がん大幅増—

厚生省は三月二十一日、一九九〇年の「都道府県別年齢調整死亡率の概況」をまとめた。それによると、十五年前に比べ、がんは、女性は減っているものの男性は増えており、大阪など西日本では男女とも東日本より高い。心臓病と脳卒中は大幅に減っている。がんの中で、肺がんは飛び抜けて増えていることなどが分った。

厚生省は、それぞれの地域に応じた保健医療対策を立てるため、五年ごとに各都道府県の年齢調整死亡率を出している。

(死亡率)
約五十種類の死因を合計した全国的な人口十万人当りの死亡率では、男性は七四・九、女性は四三・三で、男性は女性の二・八倍になっている。女性は西日本、男性は中部地方の死亡率が低い。

男性で最も死亡率が高いのは青森の八四・三人、次いで大阪、和歌山、長崎、栃木の順。女性は大阪、栃木、茨城、徳島、愛知の順。脳卒中の多い栃木は男女共に上位にランクされている。最も低いのは男性は長野

(がん)
十五年前に比べると、男性は一六・七人増えて、二一・六人になった。女性は逆に一三・四人減って一〇・八人になった。男女比はちょうど二対一になった。

府県別に見ると、男性は大阪の二五・八が最高、次いで長崎、福岡、佐賀、和歌山と西日本が多い。少ないのは、群馬一七・七、四、次いで長野、三重、高知、静岡の順になっている。女性では、大阪二二・八、次いで長崎、福岡、佐賀、東京、少ないのは、沖繩八・六、五、次いで長野、島根、群馬、高知の順。

女性性は全県で十五年前より少なくなっているが、東日本より西日本が多い傾向は男性と同じだ。

がんの種類別では、胃がんは全県で男女とも十五年前を下回っている。特に沖繩は、男性二六・八、女性八・九と全国平均(男四九・五、女二一・六)を大きく下回り、最低である。

肺がんは香川の女性を除いてすべての県で十五年前を上回っている。男性は女性の三・九倍の死亡率。男女とも死亡率は沖繩が最も高。男女差が激しく、たばこの喫煙率との関係も指摘されている。

大腸がんは男女差が少ない。男性では東京が二五・九で最も高く、次いで秋田、

(心臓病)
死亡率は年々減少している。今回は男性一三九・一、女性八八・五で、前回は一〇・九、一九・八それぞれ下回り、ともに過去最低を記録している。

地域別では、埼玉、大阪、愛知が男女ともワースト五位に入っている。

(脳卒中)
脳卒中による死亡は、急速に減り、男女とも十五年前の約三分の一になった。男性は九七・九(前回二六・五)、女性は六八・五(前回一八・三・〇)という激減ぶりである。

東北地方は男女とも脳卒中が大幅に減少したが、全国的に見ると、平均値を超えている。平均値を超えているのは、山形、石川、鳥取の順。女性では岩手が一六・三で最も高い。次いで新潟、北海道、神奈川、岐阜の順。総じて北海道や東北、関東地方が高い。

入者数は一・〇%増にとどまっているのに対し、受給者数は三・四%増加し、年金を支える人より、もらう人が増えている様子が見えつつありあらわれている。

五月四日付で、社会保険庁は一九九〇年度の事業年報を発表した。同年度の公的年金加入者数は六千六百三十一万人で、受給者数は二千五百一十万人。加入者に対する受給者の割合は三七・七%で、約四割に達している。

九〇年度は国民皆保険・国民皆年金が実現してから三十年目にあたる。公的年金の加入者数は、六一年度末には三千七百二十五万人だったが、九〇年度には六千六百三十一万人と一・八倍の増加。一方、六一年度に三百十三万人だった受給者数は、三千五百一十万人と八倍にふくれ上がった。

八九年度に比べても、加

入者数は一・〇%増にとどまっているのに対し、受給者数は三・四%増加し、年金を支える人より、もらう人が増えている様子が見えつつありあらわれている。

「ホスピスと家庭におけるホスピス・ケア」
ライフ・プランニング・センター(日野原重明聖路加国債病院臨床医学教育顧問)が来たる八月二八、二十九の両日、東京・三田の笹川記念会館で「ホスピスと家庭におけるホスピス・ケア」に関する国債セミナーを開いた。

メリー・マツケラー(英国セントメリーズホスピス訪問看護部長)、アンドリュ・ヒリングス(米国ボストン・トリニティホスピス医療部長)他、海外からの招待者による講演、グループ討議「ホスピスと緩和ケア病棟」等があった。

TOSHIBA 集団検診用として開発した、インバータ・ジェネレータを採用。

胃腸検診用X線システム

- X線高電圧装置に集団検診用として新たに開発したインバータ・ジェネレータを採用。
- 省エネルギー、省スペースタイプのX線装置です。
- 検診効率を大幅向上させるABC、AEC、ATR、オートアイリスなど多くの自動制御機構を標準装備。
- 操作性に優れた透視撮影台と併せて、より効率的に集団検診が可能な、スーパースペシャルL.L.カーボンファイバー天板など、鮮明な画像を得るためにも東芝独自の先進技術を採用、価値ある検診を実現します。

オーバートーブルチューブ式 間接用透視撮影台 DTP-500A

アンダートーブルチューブ式 間接用透視撮影台 DTP-600A

株式会社 東芝・東芝メディカル株式会社 / 本社・東京都文京区本郷3丁目26番5号 電話113-03(3818)2111(総合案内)

コニカX-レイフィルム(間接撮影用)
QF・QF-P/GS

去年は赤ちゃん微増 人口動態統計(概数)

去年一年間に生れた赤ちゃんは、百二十二万三千八百八十六人で前年より千六百十三人増えた。これは十八年ぶりのことである。出生適齢期の女性の人口が増えたのと、子供の数の減少傾向に歯止めがかかったものと見られ、厚生省は「出生率低下にブレーキがかかりつつある」とみている。

人口動態統計は、住民から市町村に届けられた出生証明や死亡診断書、婚姻、離婚届などをもとに集計したもので、国勢調査と並ぶ厚生省の人口調査である。

(出生数)

去年生れた赤ちゃんは、前年を千六百十三人上回る百二十二万三千八百八十六人。これは前年を約五万人上回った七三年以来で、以後毎年数万人ずつ減少しただけに、わずかではあるがプラスになった意義は大きい。

母親の年齢を五歳間隔で区切ってみると、これまで最も多く子供を産む二十～三十四歳の出生数が毎年減っていたが、去年は二十

四・三%。精密検査法は内視鏡検査が八七・九%。これは精密受診者の地域的負担を減少させ、できるだけ早く確定を得られるような検査システムを作ったことによる。

間接X線の精度をみると、進行がんの六六・八%は、がんまたはがんを強く疑う群より発見されているが、早期がんの約半数は軽い異常所見あり群より発見されている。発見がんが二八例中十九例(六七・九%)は性状及び部位診断も正しくなされており、間接X線撮影技術の向上を示している。

2、大腸集検

当センターでは開設より平成三年九月までに一、〇〇〇例の大腸内視鏡検査を施行した。一次検診として免疫学的便潜血反応(一日法)を施行し、八、五四七人の受診者中七二四人(八・五%)の陽性者があつた。そのうち精密検査受診者は三〇六人で、精密検査率は四二・三%だった。

精密検査は年齢、既往歴などを考慮し、注腸X線が大腸内視鏡検査のどちらかを選択し、必要に応じて両者を併用した。

発見疾患は、早期がん五五例(七五病変)、進行がん二〇例(二一病変)、腺腫が二九二例(五四六病変)で、腫瘍性病変は計三六七例(三六・七%)であつた。

大腸がんの発見部位をみると、早期がんではS状結腸に四三病変(五七・三%)と最も多く、次いで直腸に一〇病変(一三・三%)であつた。

進行がんでは、直腸に八病変(三八・一%)、S状結腸に七病変(三三・三%)とほぼ同数あり、横行結腸

(結婚・離婚)

婚姻数は七十四万二千二百八十一組で、前年より二万四千三十三組増えた。婚姻率は人口千対六・〇で、前年の五・九を上回った。

一方、離婚数は十六万八千九百七十四組で、前年より一万三千三百六十六組増え、離婚率は人口千対一・三七で、前年の一・二八を上回った。

同居期間別みると、五年未満で別れているのが、三七・九%、二十年以上生活を続けてきた夫婦の離婚が急激にふえているのが特徴。七〇年(昭和四五年)には全離婚数の五%だったが、八〇年(同五五年)には七・七%、去年は実に一四・六%になった。

これは、女性が自立した

(肺がんは急増)

死因の上位は、がん、心臓病、脳卒中の順で変わらなかつた。がんの部位別にみると、胃がんが四万七千八百七十三人(人口十対七・八二)に対して、肺がんは三万八千八百八十九人(同六・二六)である。

五五年(昭和三〇年)当時、人口十対二の肺がんの死亡率は胃がんの十四の一しかなかったが、現在は胃がんが十万人当たり七八・二に対して、肺がんは六二・六と急増している。とくに男性が多く、胃がんとの差はほとんど(三・八)なくなっている。

近い将来、現在最も多い胃がんを抜く勢いだ。



野本 一夫

平成二年七月開設

がんによる死亡者は年々増加の一途をたどり、昭和五二年以降都における死因の一位となっている。このような状況下で都におけるがん対策を一層強化充実させるためには、都民のがん知識の向上を図るとともに、検診体制の拡充が要望され、平成二年七月に多摩がん検診センターが開設された。

都がん検診センターが区

都 県 だより

東京・多摩

1、胃集検

平成二年度(開設より九月間)多摩地区の胃集検受診者は一三、二〇二人、要精検者は三、三三七七人、要精検率は二五・六%。要精検のうち当センターの受診者は一、〇八一(精検受診率三三%)に対し直接X線検査、内視鏡検査を行ない、早期がん十八例、進行がん十例の胃がんを発見した。発見率は二・六%と極めて高率だった。発見胃がん中の早期がん率は六

四・三%。精密検査法は内視鏡検査が八七・九%。これは精密受診者の地域的負担を減少させ、できるだけ早く確定を得られるような検査システムを作ったことによる。

間接X線の精度をみると、進行がんの六六・八%は、がんまたはがんを強く疑う群より発見されているが、早期がんの約半数は軽い異常所見あり群より発見されている。発見がんが二八例中十九例(六七・九%)は性状及び部位診断も正しくなされており、間接X線撮影技術の向上を示している。

3、その他の消化器集検

当センターでは、胃、大腸の精密検査受診者の中から、受診動機(肝、胆、膵系の既往歴のある者、肝機能に異常のある者、家族歴を有する者)を有する者を対象に超音波検査を行っている。

検査はすべて医師が行

い、検査時間は一人平均十分。所見は肝胆膵腎を四分画に分割し、二枚十六画面に撮影、記録した。四三四人の受診者より原発性肝がん二人、転移性肝がん一人、胆のうがん一人、腎臓がん一人の計五例の悪性腫瘍が発見された。うち三例は切除可能な症例であつた。

まだまだ新しい成績もそろいませんが、最近大腸内視鏡検査が二〇〇〇例を超え、今後ますます各地の医療機関と協力して成績を向上させたいと思います。(多摩がん検診センター副所長 野本一夫)

予防は知識と検診で

日本対がん協会は、西暦二千年まで「働き盛りのがん死亡半減」をめざして運動を展開している。

ことしのガン征圧月間のスローガンは「予防の知識とこまめな検診。これがわが家のがん対策」である。

がん予防に対する正確な知識を持つこと、何といっても検診を定期的(一年に一回)は受けることが大切である。

胃がん、肺がん、大腸がん、乳がんなどについて、どういった生活をしたらがんを未然に防げるか。また、どういったものがエニシエターであり、プロモーターであるのかを知ること。さらに「がんの初期は無症状である」のだから、少なくとも年に一回は検診を受けることを訴えている。早期発見・早期治療が決めの手なのである。

第二〇回秋季学会

第三〇回日本消化器集検学会秋季大会は、十月八日(木)九日(金)の両日旭川市民文化会館で、旭川医科大学第三内科並木正義教授が会長で開かれる。このほど、プログラムの概要が次のように決まった。

特別講演
「がん検診の評価と今後のあり方」 京都府立医科大学公衆衛生 川井啓市 会長講演

「私の多目的集検のあとを顧みて」 旭川医科大学第三内科 並木正義 教育講演

メインテーマ「がん検診の現状と今後」
一日目(十月八日)
1、がん検診と腫瘍マーカー
2、肺がん検診の立場から
3、子宮がん検診の立場から
4、乳がん検診の立場から
旭川医科大学第三内科 夫

I&Iの FUJIFILM

システムで考えたイメージフィルム。

集団検診等に欠かせない間接撮影の診断画像に高精度を求め、富士フィルムが開発した豊富なバリエーションのオルソフィルムです。広いラチェード、最適なコントラスト、優れた鮮鋭度など、あらゆる面から高感度・高画質を追求したメデイカルイメージフィルムです。

富士メデイカルイメージフィルム(間接撮影用)
MI-SF/MI-SF II/MI-SL/MI-FX

富士写真フィルム株式会社
総発売元 富士メデイカルシステム株式会社
〒104 東京都中央区銀座7-13-8 第2丸高ビル ☎(03)3545-3321(代)

T-粒子技術が、間接撮影用フィルムを変えた!

高鮮鋭画像のコダック PFH フィルム、新登場。

T-粒子孔剤技術が光吸収率の大幅アップに成功。高鮮鋭画像の間接撮影用フィルムを実現させました。ハイシャープネス、高解像力、そして、足切りのいいコントラスト。45秒の迅速処理も可能なコダック PFH フィルムは、これまでになかった診断情報量を提供します。

- ハイシャープネスで、くっきりとした画像。とくに二重造影の診断に、威力を発揮します。
- スクエが良く、高濃度部がつぶれにくくなったため、どんな部位でも、また造影部分でも、診断しやすい画像が得られます。
- 45秒・90秒の迅速処理が可能。高温現像処理でも、カブリを低く抑えます。
- 感度は、画質重視の標準感度。撮影条件の設定が容易で、カブリが低く、粒状性の良いイメージが得られます。
- I-I間接用としてエスターベースPFHを、I-I及びミラーカメラ用としてアセテートベースPFHをご使用ください。明室で装填できます。

KODAK PFH Film The new vision of Kodak

●資料のご請求およびお問合せは下記へどうぞ。

日本コダック株式会社 メディカル イメージング事業部
東京都第一区 千代田 東京都品川区北品川4-7-35 品川山崎ビル ☎(03)5488-2830
東京都第二区 千代田 東京都中央区 大宮町1-104 大宮町AKビル ☎(048)643-9600

放射線技師部会

「これでいいのか…」

第25回放射線技師部会

第44回地方会

10月3日、大宮ソニックシティビル

日本消化器集団検診学会関東甲信越地方会第二五回放射線技師部会(二十周年記念大会)は、九月二十六日、土浦京成ホテル(土浦市川口)で開かれる。会長は東京医科大学霞ヶ浦病院藤田良三技師長で、大会テーマは「がん検診これからのゆくえ、これでいいのか」放射線技師で、シンポジウム「がん検診」(技師の役割)「バリウム大腸検診」などがある。プログラムは次の通り。

九・二五〜一〇・四五 シンジウムI
がん検診(技師の役割)
座長 技師部会世話人代表 表補佐 大槻清孝
①全胃放連代表世話人 藤井照己
②癌研附属病院 鶴田重彦
③慶応大学病院 佐藤忠
④東洋公衆衛生学院 木村行俊
指定発言 神奈川県労働衛生福祉協会 窪田博吉
一〇・四五〜一一・三〇
招待講演1
司会 東京医大霞ヶ浦病院放射線科教授 梅田和夫
小肺癌のHRCT診断

病理との対照観察
大連医学院附属病院放射線科 主任教授 郎 志謙
大連医学院附属病院放射線科 助教授 韓玉成
招待講演2
司会 東京医大霞ヶ浦病院脳神経外科講師 伊藤良則
Non-traumatic intracranial hemorrhage in youth (clinical analysis of 120 cases)
大連医学院附属病院放射線科 主任教授 趙仰勝
大連医学院附属病院放射線科 助教授 韓玉成

成
一一・二五〜一三・〇〇 昼食(世話人会)
一二・二五〜一三・〇〇 昼食(世話人会)
一三・〇〇〜一三・三〇 昼食(世話人会)
招待講演3
司会 東京医大霞ヶ浦病院放射線科 相馬哲夫
医療情勢 茨城県医師会会長 丸山泰一
一四・二〇〜一五・四〇 シンポジウム2
座長 東京医大霞ヶ浦病院放射線科 佐藤茂範

茨城県総合健診協会 古川洋一
①茨城県消化管研究会 石岡医師会病院放射線科 中沢文男
②茨城県消化管研究会 東京医大霞ヶ浦病院放射線科 鶴田泰典
③東京都消化管研究会 早期がん検診協会 放射線科 谷川まゆみ
④長野県胃の会 国立東信病院放射線科 湯田博
一五・五〇〜一六・五〇 休憩
一五・五〇〜一六・五〇 特別講演2
司会 日本放射線技術学会茨城県支部長 伊藤信夫
ここのまに進んだ大腸がん診断 癌研附属病院 内科副部長・検診センター所長 丸山雅一
一六・五五〜一七・四〇 特別講演2
司会 技師部会世話人代

第四十四回地方会は、十月三日(土)、大宮ソニックシティ小ホールで、埼玉県医師会長仲田寛氏が会長で開かれる。そのプログラムが次のように決った。
一般演題
座長 埼玉県外科医学会 古川俊隆
1 「小千谷市における胃検診のとりくみ」
小千谷市保健環境課 阿部芳子ほか
2 「埼玉県西部地区読影会の現状」埼玉県医師会西部地区読影会 長谷川敏之ほか
3 「前壁撮影導入による胃集検成績について」宇都宮市医師会成人病対策委員会 比企達男ほか
4 「集検発見胃癌における追加撮影の検討」(財)二市北浦原郡総合検診開発センター 鈴木一郎ほか

座長 埼玉県立がんセンター 第五診療部長 二ツ木浩一
5 「伊勢崎佐波医師会による胃集検6年間成績」伊勢崎佐波医師会 下條宏ほか
6 「前橋市医師会方式胃がん個別検診における進行癌の検討」前橋市医師会 八木茂ほか
7 「消化性潰瘍の地域差再考(第一報)」新潟市医師会 長谷川敏之ほか
8 「宇都宮市医師会における過去二十年間の胃集検成績の検討」宇都宮市医師会成人病対策委員会 比企達男ほか
座長 埼玉県立がんセンター 手術部長 関根毅
9 「大宮市の胃集検について」大宮市医師会 鈴木佑典ほか
10 「集検から発見され

た胃がん―追跡調査結果から―」(財)県成人病予防協会小柳英治ほか
11 「春日部市における大腸癌検診」春日部市医師会 渡辺章ほか
12 「クエン酸マグネシウム製剤の等張水溶液飲用による注腸X線検査前処置法の検討」埼玉県立がんセンター放射線診断部 藤田茂ほか
特別講演1(10:50~11:50)
座長 埼玉県医師会常任理事 星博巳
「俳句とがん」
俳人 金子兜太
13・00~13・30
総会 世話人代表 市川平三郎
挨拶 第44回会長 埼玉県医師会長 仲田寛
次期会長挨拶 (財)三越厚生事業団三越診療所長 熊谷義也

隣谷義人
(3)大腸内視鏡検査の実際 神保消化器内科医院院長 神保勝一
(4)集検の精度を高めるため 新潟県立がんセンター新潟病院内科部長 佐々木寿英
特別発言
国立がんセンター中央病院名誉院長 市川平三郎
特別講演II(16:45~17:45)
座長 埼玉県民健康センター 常務理事 吉田清一
「消化器集検の評価」
東北大学医学部公衆衛生学教室 久道茂
閉会の辞(17:45~17:50)
実行委員会副委員長 吉田清一

表 齊藤裕久
これでいいのか放射線技師 日本消化器集団検診学会関東甲信越地方会 代表世話人 市川平三郎
「技師部会」が発足
日本消化器集団検診学会は、研修委員会(松浦啓一委員長)を中心に、かねてから準備を進めて来た「技師部会」「保健衛生部会」を第三十一回集検学会総会(藤井彰会長)の会期中の四月二十五日、日本都市センターで開催。各支部ごとに選出された代表者と研修委員会、集検従事者研究会の運営委員の拡大会議の形で開催し、二つの部会が正式に発足した。

公益信託基金は、若くして白血病で死んだ萩村孝氏を定めた規を定めたが、その一つが運営委員会(医師、技師、保健婦、その他)の構成であり、もう一つが「技師部会」「保健衛生部会」である。今回ようやく各支部の協力により代表者が選出され、名簿が整備された。技師部会は、一、二、三、四名、保健衛生部会は八、三、四名で、各地方会に登録されたものである。

白血球研究の基礎的、臨床的分野で研究者への研究助成、学術振興を目的とした公益信託日本白血病研究基金が七月十七日設立された。厚生省の平成三年度の人口動態統計(概数)によると、がんによる死亡は全死亡八十二万九千五百二十三人の二七%を占めている。白血病による死亡は五、五八〇人で二・五%となっている。

白血球は胃や肺がんなどと異なり、臓器を摘出する手術治療ができない。抗がん剤を併用したり、骨髄移植などの治療法が試みられている。若年者のがんの中に占める割合が大きいことも白血病の特徴で、五〜一四歳の年代層のがんによる死亡者の約半数を占めている。

公益信託基金は、若くして白血病で死んだ萩村孝氏を定めた規を定めたが、その一つが運営委員会(医師、技師、保健婦、その他)の構成であり、もう一つが「技師部会」「保健衛生部会」である。今回ようやく各支部の協力により代表者が選出され、名簿が整備された。技師部会は、一、二、三、四名、保健衛生部会は八、三、四名で、各地方会に登録されたものである。

白血球研究の基礎的、臨床的分野で研究者への研究助成、学術振興を目的とした公益信託日本白血病研究基金が七月十七日設立された。厚生省の平成三年度の人口動態統計(概数)によると、がんによる死亡は全死亡八十二万九千五百二十三人の二七%を占めている。白血病による死亡は五、五八〇人で二・五%となっている。

公益信託基金は、若くして白血病で死んだ萩村孝氏を定めた規を定めたが、その一つが運営委員会(医師、技師、保健婦、その他)の構成であり、もう一つが「技師部会」「保健衛生部会」である。今回ようやく各支部の協力により代表者が選出され、名簿が整備された。技師部会は、一、二、三、四名、保健衛生部会は八、三、四名で、各地方会に登録されたものである。

内視鏡の基本 OES
このようなOESの進化は、単にOESにとどまらず、内視鏡全体のポテンシャルを高めます。その設計思想はビデオスコープや超音波内視鏡など新しい製品の中に生かされるとともに、周辺機器開発のベースにもなっています。いま内視鏡はあらゆる可能性を秘めながら発展しつつあります。そしてOESは、その技術の核であり、発想の基本といえます。

Barytgen
バリトゲン ズル 100W/V%包装 (200ml・250ml・600ml・5ℓ)
バリトゲン ズル 120W/V%包装 (200ml・250ml・300ml)
バリトゲン ズル 145W/V%包装 (200ml・250ml)
バリトゲン 発泡顆粒 個人包装(40包入・50包入) 2.5g・3.5g・4.5g・5g
バリトゲンデラックス 200g×75袋・600g×25袋
伏見製薬株式会社東京営業所
〒181 東京都三鷹市北野2-6-47 TEL 0422-49-2430

X線Ba造影剤
BARITOP
ズル: 120W/V%・110W/V%・100W/V%
粉末: バリトP
Balgin
ズル: S2号・バムスターS130・S3号
注腸専用ズル: ネオダルムズル
添加物: バルギン発泡顆粒
株式会社カイゼン
大阪市中央区道修町2丁目5-14
東京・横浜・名古屋・福岡・仙台・札幌・広島・金沢・高松

粘膜炎防御性 潰瘍治療剤 KELNAC
ゲルナック カプセル
1カプセル・細粒1g中 各プラウノール(一般名) 80mg含有 (特) (健保適用品)
効能・効果: 胃潰瘍
●包装
カプセル: 100カプセル(PTP)、1,000カプセル(PTP)
細粒: 500g(缶)、1g×1,050包
●用法・用量、使用上の注意は添付文書をご覧ください。
三共株式会社
〒104 東京都中央区銀座2-7-12

「厳しいが頼りになる人」 —看護協会の調査から—

日本看護協会は、五月の「看護週間」に合わせて、「望ましい看護像」の調査をした。首都圏の二十から六十歳の男女八百四十四人の回答は「少し厳しいが頼りになる人」八五・二%、「ベテランで落ち着いている人」七・一%という答えを得た。

厳しいが頼りになる人
「少し厳しいが頼りになる人」と「少し頼りないがわかまをきいてくれる人」と答えたのは、それぞれ八五・三%と六・六%である。

また、「ベテランで落ち着いている」と答えている人は、七・一%、「若くて元気がある」二〇・九%、男性は総じて、「若くて元気のいい看護婦」を望む割合が女性より高い。なかでも二十代男性の五七%と高く、ベテランよりも若さを希望する人が上回って

医師に忠実に
医師との関係では「医師の指示に忠実に行動する」が五六・二%、「自分で判断し、臨機応変に対応する」三七・六%、「医師の指示に

医師との連絡を密に
病院の看護婦に期待することの第一は「病状の変化を正確に把握し、医師に連絡する」で、七八・八%、次いで「検査・処置・病気の不安などの訴えに耳を傾け、わかりやすく説明する」が五七・二%、「注射や包帯交換などの処置が上手」三五・二%、「医師に直接言いくい事を伝えてくれる」

近くて便利なおとこ
入院する病院の決定方法では「近くて便利なおとこにする」三三・三%、「知り合いのいる病院または知り合いの紹介」三一・九%、「世間で評判の高い病院」二二・二%となっている。

次に、「入院する病院について、重視すること」では「優秀な医師がいること」七三・九%、「看護婦などの人手が十分で親切であること」六〇・三%、「最新の医療機器が整っていること」四九・四%、「明るくて清潔なこと」四一・六%（複数回答）となっている。

平成十年迄に准看廃止
日本看護協会は五月十三日、十五両日、東京・国立代々木競技場第一体育館で平成四年年度通常総会を開催した。その席上、看護制度改正に際して「平成十年までにすべての准看護婦養成施設を看護婦養成施設に切り替えること」を決議し、厚生・文部両省に要望書を提出した。

准看護婦制度を廃止し専門職としての看護制度確立を推進しようというスローガンは、長い間の看護協会の主張であった。

医療が高度化され、医療の質が問われているとき、准看護婦（看護婦の助手的なもの）では、到底その任に耐えないことは早くからいわれてきた。

従って、今後五年間に漸次規模を縮小して、平成十年までにはすべての准看護婦養成施設を廃止しようとするものである。

「保健衛生部会」発足

平成四年四月二十六日の第五回集検従事者研修会総会で、運営委員会松浦委員長から、「保健衛生部会」と「放射線技師部会」の発足が報告された。

全国七ブロックから選出された支部代表を交えて、二年前から検討を重ねてきたが、従来の保健衛生部会の名称を保健衛生部会に変更し、看護職ばかりでなく、集検に携わる人達によって組織されることになった。

消化器集検に関し、看護職・行政及び集検事務担当者等が、関係する分野の諸問題について研究討議し、検診事業の向上発表を

「検診マニュアル」
わが国の公衆衛生・保健活動における有力な手段として用いられたのは「検診」です。さまざまな分野で健康問題が起こると、その対策の有力な手段の一つとして検診が検討・導入され、健康問題の解決に大きな役割を果たしてきました。最近では、成人病時代の迎えて中期から成人病のチェックを進めていくことの重要性が指摘されています……

本書の「はじめに」から基本的な問題、実際に行われている検診のあらまし、検診の活用方法、検診の将来的な課題を取り上げ、検診の現代における役割と意義を明らかにしたいと考えました。(同)

筆者は、現在厚生省保険局医療課長小野昭雄氏で、



図書室
「検診マニュアル」

保健婦部会

前日開かれた支部代表者会議では、部会の会則が承認

目的として
図ることを
目的として
前日開かれた支部代表者会議では、部会の会則が承認

全国保健婦長会の要望
全国保健婦長会は、このほど平成五年年度予算編成に当たり、厚生省に次のことを要望した。

一、保健所運営費交付金及び市町村保健婦の増健婦活動費交付金の存続と増額
二、保健所機能の充実強化
三、新たな分野に保健婦の配置を
四、母子保健事業の充実強化
五、精神保健対策の充実強化
六、総合的難病対策等の充実強化
七、管理的業務を行う保健婦への研修の充実

術後ストローク 腫瘍細胞

胃酸分泌抑制剤
ガストロゼピン®注
(塩酸ピレンゼピン)

■効能・効果
上部消化管出血(消化性潰瘍、急性ストレス潰瘍、急性胃粘膜炎による)手術後ストレスによる胃液分泌亢進の抑制
麻酔前投薬

■用法・用量、使用上の注意等については添付文書をご覧ください。

(資料請求先)
日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 学術部
〒686-01 川西市矢野岡田103

投稿される方へ

本紙はできるだけ多くの読者のご意見を掲載したいと考えています。投稿は主張・提言・体験談、胃集検情報などのほか、詩、短歌、俳句、写真なども歓迎します。

締切はとくに設けません。字数は一〇〇〇字程度。

編集部で要約する場合があります。おれ、採用の分には薄謝贈呈。送り先、関東甲信越地方編集委員会

医療費は
23兆1,700億円
平成4年厚生省推計

①今年四月からの診療報酬の改訂二・五%、②人口の高齢化の推進一・六%、③高度の医療技術や薬価の高騰など二・四%、④人口の増加〇・三%などとして、総額の内訳は、医療保険等給付十二兆五千五百億円(全体の五四・二%)、老人保険給付六兆五千五百億円(同二八・三%)、患者負担二兆九千三百億円(同一二・六%)、公費負担医療給付一兆四千四百億円(同四・九%)となっている。

厚生省保険局は、このほど、平成四年年度の国民医療費の推計を発表した。それによると、総額は二兆三兆一七〇〇億円、前年度に比べ一兆四九〇〇億円増え、国民一人当たりの医療費は十八万六千円で、過去最高になる見込みである。対前年度増加率は六・九%で、これは昭和五十七年度の対前年度増加率七・七%以来の高率である。このため厚生省が昭和六三年度以降実現してきた「国民所得の伸びの範囲内におさえる」という政策は、五年ぶりに達成できなくなる見通しだ。六・九%増加する要因としては

「白紙に戻して検討」
全胃放連常任世話人
・世話人合同会議で

全国胃集検放射線技師連絡会(略称全胃放連、会員千五人)の総会及び常任世話人会、世話人合同会議は、四月二日、パシヒコ横浜会議センターで開かれた。その席上、「専門技師制度」については、日本消化器集検学会関東甲信越地方会が検討してきた案を「たたき台」にし、各地方の検討結果を、今後集約して行くことになった。

全胃放連は、昨年四月二日、京都で開催した合同会議で、専門委員会を設けることを決定。その委員の選出を関東甲信越地方会の委員をもって当てることにした。このこと、全胃放連の常任世話人代表である者が、関東甲信越地方会の常任世話人であることから、改めて「専門技師制度」について検討委員会」を設けることになった。

編集後記

トップは、こんど新設された、国立がんセンター東病院にしました。本格的な緩和ケア病棟について、末期がん患者の医療のあり方について、示唆するところが多々あります。

透視台は、故本田宗一郎氏とソニー会長井深大氏の四十年にわたる交友を書いたものです。心打たれるものがあります。(永嶋)

◎編集委員
東京都江戸川区医師会 神保 勝一
千葉県がんセンター 林 学
茨城県総合健康協会の 追田 昌文
千葉県対がん協会 高田 貞市
調布市役所 小林ユキ子

厚生連長岡中央総合病院 原 敬治
東京都予防医学協会 福田ジュン
神奈川県予防医学協会 鈴木 信吾
東京都立台東病院 大槻 清孝
国立東京第二病院 大橋 秀一

胃炎に
胃腸の弱いもので、食欲がなく、みぞおちがつかえ、疲れやすく、貧血性で手足が冷やすい場合に

ツムラ六君子湯
エキス顆粒(医療用)

●食欲不振・心窩部痛などの自覚症状、内視鏡所見においてすぐれた改善効果が報告されています。
●慢性胃炎の急性増悪期にみられる胃粘膜のびらんに対し、すぐれた改善効果を示します。
●60歳以上の高齢者におけるすぐれた有用性が報告されています。
●胃粘膜防御作用を有します。

■効能・効果
胃腸の弱いもので、食欲がなく、みぞおちがつかえ、疲れやすく、貧血性で手足が冷やすいものの次の諸症：胃炎、胃アトニー、胃下垂、消化不良、食欲不振、胃痛、嘔吐
*組成、用法・用量、使用上の注意等は添付文書をご覧ください。

株式会社ツムラ ●本社・医薬事業部
〒102 東京都千代田区二番町12番地7 ☎03(3221)0001代

美粘膜。
胃潰瘍治療剤
ムコスタ錠 100
Mucosta® tablets レバミピド製剤

※効能・効果、用法・用量、使用上の注意等は製品添付文書をご覧ください。

製造発売元
大塚製薬株式会社
東京都千代田区神田司町2-9

資料請求先
大塚製薬株式会社 学術部 D1室
東京都千代田区神田司町2-2
大塚製薬神田第2ビル
(92.4作成)